

1 研究主題

「ふるさとに学び、新しい時代をつくる たくましい人間を育てる中学校教育」

2 研究推進の概要

(1) 研究内容

- ① 帯広市における短期的・中長期的な中学校教育の展望に立って、経営課題を明らかにし、実践的な研修を推進する。
- ② 各学校の経営上の諸課題について交流や協議を深め、共通理解を図るとともに、自校の経営に役立てる。

(2) 研究組織

- ③ 教育課程委員会・・・「社会に開かれた教育課程」の実現
- ④ 学校経営委員会・・・「新たな時代に求められる資質・能力の育成と学習評価の充実」
- ⑤ 生徒指導委員会・・・「豊かな心と健やかな体を育む教育の充実」

(3) 具体的な活動

- ① 十勝・帯広地区教育経営・法制研究会の参加・提言 7月 9日（火）
- ② 帯広市校長会学校経営基礎研修Ⅰ、Ⅱの開催 7月24日（水）、12月 3日（火）
- ③ 十勝管内中高特支連絡協議会の参加・提言 9月 2日（金）
- ④ 北海道中学校長会研究協議会「十勝・帯広大会」の運営・参加・提言
9月27日（金）～28日（土）
- ⑤ 帯広市校長会学校経営研究協議会の開催・提言 11月14日（木）
- ⑥ とちろスクールリーダー育成セミナーの開催 12月27日（金）
- ⑦ 月例校長会議・研修会の開催 年間12回開催
- ⑦ 校長会研究紀要「教育新潮」の発行 3月 3日（月）

3 研究の成果と課題

(1) 成 果

- ① 今年度の帯広市校長会、帯広市中学校長会の活動方針を踏まえ、「学び専門性を高め合う校長職」を目差し、全会員の協力により、建艦計画に基づいて研修を進めることができた。
- ② 月例校長会議・研修会での定期的な交流により、各校の実状を互いに理解、共有することができ、統一感ある取組の推進や自校の改善に役立てることができた。
- ③ 各種研究会でそれぞれの委員会がテーマに基づき研修を深め、研究内容の深化を図ることができた。また、提言に全会員が関わることで、校長としての資質能力の向上が図られた。
- ④ 「学習評価」については、昨年度に続き市教委と連携して交流会を3回開催し、毎月の本研修会においても内容を交流し、各校の指導と評価の一体化の充実に寄与することができた。

(2) 課 題

- ① 包括的な学校改善を推進する中での人材育成及び更なる働き方改革への取組を進める。
- ② 諸課題の解決に向けた教育推進計画の共有と今後の方向性について検討していく。
- ③ 令和8年度の全国大会提言を踏まえた組織体制を構築するとともに、月毎の全体研修・委員会研修の時間を計画的に確保するなど、本会としての研修の一層の充実を図る。
- ④ 学習評価については、次年度も継続して交流を図り、各校の指導と評価の一体化の一層の充実を図る。

1 研究主題

「ふるさとに学び、新しい時代を創る たくましい人間を育てる中学校教育」

2 研究主題設定の趣旨

帯広市では、平成 22 年度に「ふるさとの風土に学び 人がきらめき 人がつながる おびひろの教育」を柱に帯広市教育基本計画が策定され、令和 2 年度から新たな 10 年間の計画がスタートした。策定の視点は①帯広の明日を拓く力の育成、②変化する社会に挑戦し、たくましく生きる力の育成、③地域とともに育む教育の推進、④安心・安全な教育環境の整備、⑤自ら学びともに支える生涯学習の推進、⑥人が輝く文化芸術活動の推進、⑦笑顔をつなげるスポーツ活動の推進である。

そこで、帯広市校長会では、様々な社会環境や教育環境の急速な変化を踏まえ、人が人との関わりの中で自立し、人と人、人と自然の共生のもとに、帯広の未来を切り拓く主体者としての人間を育てることを目指し、教育課題の解決と学校・家庭・地域の実態を的確にとらえて学校改革を図り、新しい時代に求められる学校づくりと校長のあるべき姿を追求するために、本主題を設定した。

3 研究内容

- (1) 帯広市における短期的・中長期的な中学校教育の展望に立って、経営課題を明らかにし、実践的な研修を推進する。
- (2) 各学校の経営上の諸課題について交流や協議を深め、共通理解を図るとともに自校の経営に役立てる。

4 研究推進計画

- (1) 帯広市校長会学校経営基礎研修Ⅰ・Ⅱ 開催 7月24日(木)、12月2日(火)
- (2) 十勝管内中高特支連絡協議会 参加・提言 9月1日(月)
- (3) 北海道中学校長会研究協議会 胆振・室蘭大会 参加 9月26日(金)～27日(土)
- (4) 十勝・帯広地区教育経営・法制研究会 開催・参加 10月10日(金)
- (5) 帯広市校長会学校経営研究協議会 開催・提言 11月13日(木)
- (6) とかちスクールリーダー育成セミナー 開催 12月26日(金)
- (7) 月例校長会議・研修会の開催
- (8) 校長会研究紀要「教育新潮」の発行

5 研究組織

- (1) 教育課程委員会…「カリキュラム・マネジメント」の推進
新たな時代に求められる資質・能力の育成と学校評価の充実
- (2) 学校経営委員会…「令和の日本型学校教育」を担う教師の育成
学校と地域の連携・協働による「チーム学校」と「働き方改革」の実現
- (3) 生徒指導委員会…豊かな心と健やかな体を育む教育の充実

6 その他

- (1) 「とかちスクールリーダー養成セミナー」は、十勝小・中校長会と共催、本会が主担当となる。
- (2) 帯広市教育委員会等が主催する各種諮問委員会等と円滑な連携・協議を図る。